

新秋地総第 1 2 4 1 号
令和 3 年 1 1 月 1 5 日

秋葉区自治協議会
会長 金子 洋二 様

新潟市長 中原 八一
(担当 秋葉区役所地域総務課)

秋葉区の特色ある区づくり予算に係る事業の企画立案について（意見聴取）

新潟市区自治協議会条例（平成 1 8 年条例第 7 4 号）第 7 条第 1 項第 3 号の規定により、下記事項について貴自治協議会の意見を求めます。

記

- 1 令和 4 年度 秋葉区の特色ある区づくり予算に係る事業の企画立案について

令和 4 年度 秋葉区 「特色ある区づくり予算」 一覧

区ビジョン					事業目的
番	事業名			予算額	
号	新規継続	事業期間	担当課		
うるおいとやすらぎのあるまち					
1	優歩道歩いてみ隊			2,500	自然散策や健康づくりに利用され、多くの区民から親しまれている新津川や能代川沿いの遊歩道、秋葉公園をより使いやすく魅力向上を図るとともに、区民協働による環境保全に取り組む。
	継続	2～4	建設課		
楽しく元気なまちなかとかやしさのあるまち					
2	アキハで認知症サポートネット			650	区民への認知症に関する知識の普及・啓発を行うとともに、区内の関係機関との連携をすすめ、認知症高齢者等やその家族にやさしい秋葉区を目指す。
	継続	2～4	健康福祉課		
3	「つながる」「広げる」障がい者支援			503	障がい者理解を広げてつながることを目的とし、支援システムづくりを行う。
	リニューアル	4～6	健康福祉課		
4	げんきに育つ親も子も ～妊娠期から支援、見守る～			4,640	妊娠期からの母子を支援する体制をつくり、各種子育て支援事業を実施することで、親も親として育つことを支え、子育ての不安感や負担感を軽減し、地域で安心して子育てできるようサポートする。
	リニューアル	4～6	健康福祉課		
5	アキハ生涯げんき！ ～地域ぐるみでフレイル予防～			406	健康的な生活習慣を身につけ、日常生活の中での運動習慣の定着を目的に、身近な地域でフレイル予防やロコモ予防の実践方法の普及啓発を行い、住民が支え合いながら健康づくり活動を継続できるよう支援する。
	リニューアル	4～6	健康福祉課		
6	持続可能なげんきな体！ ～12歳からのSDGs～			960	子どもの生活習慣を見直すことで、保護者や祖父母の生活習慣の改善につなげ、世帯での健康度をあげ、延いては地域全体の健康増進に寄与する。
	新規	4～6	健康福祉課		
歴史と個性を活かすまち					
7	文化遺産情報発信事業			1,400	秋葉区の歴史や文化遺産に対する市民の理解を深めるため、区内の文化遺産の情報を区内外へ発信する。また、秋葉区のさらなる活性化にもつながるよう、それらの魅力を活用する。
	継続	2～4	地域総務課		
8	アキハの宝子ども探検ツアー			195	秋葉区独自の宝(個性)を地域や団体と連携し、子どもたちの発見、体験の場として活用することにより、子どもたちのふるさとへの愛着と誇りを醸成する。
	継続	2～4	新津地区公民館		
9	アキハスムプロジェクト Vol.3			2,910	地域主体によるまちづくりを推進するため、秋葉区の特性・魅力をブランド化し発信することによるシビックプライドの醸成、市民活動に取り組む新たな人財の発掘・育成・活用、移住・定住のための仕組みづくりに取り組む。
	リニューアル	4～6	地域総務課		
10	秋葉「鉄道物語」			3,484	新津の鉄道に関する施設、歴史、人材などの地域資源(宝)を、商店街、地域住民、子ども達とともに活用し、「鉄道の街」への愛着と誇りを育みながら、まちなか活性化と交流人口の増加を図り、あわせて、区内の情報発信・観光案内に携わる企業体の現出を図る。
	継続	3～5	産業振興課		
11	わくわく石油学習事業			924	石油の理解
	新規	4～6	産業振興課		

区ビジョン					
番号	事業名				事業目的
	新規継続	事業期間	担当課	予算額	
花のまち・食のまち・育てるまち					
12	花まる鉢花支援事業				新潟市産鉢花の安定流通に向けた流通社会実験 市内での鉢花宣伝PR 県外花きバイヤーを対象とした鉢花商談会の開催
	新規	4~6	産業振興課	3,890	
13	アキハウ ^{まい} ん米推進事業				全国的に主食用米の需要減少が顕著になっている現在、水田単作地帯の当区において、秋葉区の特徴を生かした米の需要喚起について取組を行う。
	新規	4~5	産業振興課	646	
生み出し活かすまち					
14	アキハもち麦推進事業				機能性に注目が集まる健康食「もち麦」を地域ブランドに発展させることを目指し、農業振興及び販売・消費拡大等に必要な支援を行う。
	継続	2~4	産業振興課	1,323	

予算額合計 24,431 千円 令和3年度予算額 24,430千円

令和 4 年度 特色ある区づくり予算 事業調書

秋葉区 建設課

1	事業名	[継続] 優歩道歩いてみ隊	
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 4 年度		
区ビジョン	うるおい と やすらぎ のある まち		
事業目的	自然散策や健康づくりに等に利用され、多くの区民から親しまれている新津川や能代川沿いの遊歩道、秋葉公園をより使いやすくし魅力向上を図るとともに、区民協働による環境保全に取り組む。		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・新津川遊歩道クリーン作戦 年1回 区民の参加を募り、区民と協働により、ゴミ拾いや除草作業を行う。 ・新津川や能代川沿いの遊歩道除草作業のため地域活動団体へ草刈機の貸し出し ・遊歩道の環境整備 ・新津川ほか遊歩道に案内板等の設置 ・<u>県事業の健康アプリを活用した遊歩道の利用促進の為の広報（印刷物）の充実</u> 		
最終 成果指標 目標	クリーン作戦・遊歩道環境整備等の区民参加者数 1200人		
R2 年度 〈1年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・新津川遊歩道クリーン作戦 300人 ・地域活動団体への草刈機の貸し出し 50人 ・秋葉公園クリーン作戦 50人 ・新津川ほか遊歩道に案内板等の設置 		
事業費	予算額	2,500 千円	決算額 2,500 千円
R3 年度 〈2年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・新津川遊歩道クリーン作戦 300人 ・地域活動団体への草刈機の貸し出し 50人 ・秋葉公園クリーン作戦 50人 ・新津川ほか遊歩道に案内板等の設置 		
事業費	予算額	2,500 千円	決算額 2,500 千円
R4 年度 〈3年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・新津川遊歩道クリーン作戦 300人 ・地域活動団体への草刈機の貸し出し 50人 ・秋葉公園クリーン作戦 50人 ・新津川ほか遊歩道に案内板等の設置 		
事業費	予算額	2,500 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	7,500 千円	決算合計 5,000 千円

2	事業名	[継続] アキハで認知症サポートネット	
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 4 年度		
区ビジョン	楽しく元気なまちなかと やさしさのある まち		
事業目的	区民への認知症に関する知識の普及・啓発を行うとともに、区内の関係機関との連携をすすめ、認知症高齢者等やその家族にやさしい秋葉区を目指す。		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ①区民対象の「認知症講演会」の開催 ②認知症サポーターのスキルアップのための講座の開催 ③関係機関とのネットワーク会議（区ケア会議）の開催 ④キャラバンメイトの交流会を開催 ⑤キャラバンメイト連絡会で開催する認知症カフェの支援 		
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ①認知症講演会 1回開催 ②認知症サポーターのスキルアップのための講座 1回開催 ③関係機関とのネットワーク会議（区ケア会議） 1回開催 ④キャラバンメイト（認知症サポーター養成講座の講師）の交流会 1回開催 ⑤キャラバンメイト連絡会で開催する認知症カフェの支援 		
R2 年度 <1年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ①認知症講演会 1回開催 ②認知症サポーターのスキルアップのための講座 1回開催 ③関係機関とのネットワーク会議（区ケア会議） 1回開催 ④キャラバンメイト（認知症サポーター養成講座の講師）の交流会 1回開催 ⑤キャラバンメイト連絡会で開催する認知症カフェの支援 		
事業費	予算額	550 千円	決算額 353 千円
R3 年度 <2年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ①認知症講演会 1回開催 インターネット経由での同時配信を行う ②認知症サポーターのスキルアップのための講座 1回以上開催 ③関係機関との認知症に関する会議 代表者会議1回、課題に応じた検討会を複数回開催 ④キャラバンメイト（認知症サポーター養成講座の講師）の交流会 1回開催 ⑤キャラバンメイト連絡会で開催する認知症カフェの支援 		
事業費	予算額	650 千円	決算額 650 千円
R4 年度 <3年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ①認知症講演会 1回開催 インターネット経由での同時配信を行う ②認知症サポーターのスキルアップのための講座 1回以上開催 ③関係機関とのネットワーク会議 代表者会議1回、課題に応じた検討会を複数回開催 ④キャラバンメイト（認知症サポーター養成講座の講師）の交流会 1回開催 ⑤キャラバンメイト連絡会で開催する認知症カフェの支援 		
事業費	予算額	650 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	1,850 千円	決算合計 1,003 千円

3	事業名	[リニューアル] 「つながる」「広げる」障がい者支援	
事業期間	令和 4 年度 ~ 令和 6 年度		
区ビジョン	楽しく元気なまちなかと やさしさのある まち		
事業目的	○障がい者理解を広げてつながることを目的とし、支援システムづくりを行う。		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・つながる支援ファイルの作成・配付 発達に支援の必要な子どもに関わる医療・保健・福祉・教育・労働などの各機関が保護者とともに必要な情報を共有するための「つながる支援ファイル」を作成・配付し、活用を図る。 ・保護者支援講座の開催 療育教室「なのはな」や経過観察事業「ポッポあそびのへや」を利用している子どもの保護者を対象にNPプログラム講座を開催し、悩みや心配ごとを共有できる仲間づくりを推進することで不安感や孤立感の解消を図る。 ・障がい者理解講座の開催 市民を対象に、障がい者への理解を深め地域で支える仕組みづくりを考える機会として開催し、支援者・理解者の輪を広げる。 		
最終	成果指標	・つながる支援ファイル	利用者（配付）数 220人
	目標	・保護者支援講座	6回コースの講座を実施
		・障がい者理解講座	年1回実施
R4 年度	<1年目>	成果指標	・つながる支援ファイル 利用者（配付）数 180人
		目標	・保護者支援講座 6回コースの講座を実施
			・障がい者理解講座 精神障がいについての講座を実施
事業費	予算額	503 千円	決算額 千円
R5 年度	<2年目>	成果指標	・つながる支援ファイル 利用者（配付）数 200人
		目標	・保護者支援講座 6回コースの講座を実施
			・障がい者理解講座 発達障がいについての講座を実施
事業費	予算額	503 千円	決算額 千円
R6 年度	<3年目>	成果指標	・つながる支援ファイル 利用者（配付）数 220人
		目標	・保護者支援講座 6回コースの講座を実施
			・障がい者理解講座 知的障がいについての講座を実施
事業費	予算額	503 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	1,509 千円	決算合計 0 千円

前身事業の実績は次ページのとおり

令和 3 年度 特色ある区づくり予算 事業調書

秋葉区 健康福祉課

参考	事業名	[継続] 「つながる」「つなげる」障がい者支援	
事業期間		令和 1 年度 ~ 令和 3 年度	
R1 年度 <1年目> 実施状況		<ul style="list-style-type: none"> ・つながる支援ファイル 利用者（配付）数 87人 ・保護者支援講座（NPプログラム講座） 療育教室等に通う1～2歳児の保護者を対象に6回コースで実施 期間 11月8日～12月13日 参加人数 延27人 ・コレッテ ショップPRシールの増刷，販売関連消耗品の提供 	
事業費	予算額	650 千円	決算額 583 千円
R2 年度 <2年目> 実施状況		<ul style="list-style-type: none"> ・つながる支援ファイル 利用者（配付）数 141人 ※12月開催のつながる支援セミナーで、小・中学校を含め関係者にファイルの活用方法を周知し、学校の先生からの配付にもつながった。 ・保護者支援講座（NPプログラム講座）を実施 期間 令和3年1月13日～2月17日（全5回）※大雪により第1回を中止 参加者数 延32人 ・コレッテ 新商品の試作品製作を実施 	
事業費	予算額	800 千円	決算額 695 千円
R3 年度 <3年目> 9月末 実施状況		<ul style="list-style-type: none"> ・つながる支援ファイル 利用者（配付）数 161人 ※8月開催のつながる支援セミナーで、小・中学校を含む関係者にファイルの活用方法を周知し、学校の先生からの配付にもつながった。 ・保護者支援講座（NPプログラム講座）を実施中 期間 令和3年9月22日～10月27日（毎週水曜 全6回） 参加者数 延11人 ※2回目まで実施済 ・コレッテ 新商品を加えて令和3年8月23日（月）リニューアルオープン 	
事業費		690 千円	決算額 690 千円
事業費合計	予算合計	2,140 千円	決算合計 1,968 千円

4	事業名	[リニューアル] げんきに育つ親も子も ～妊娠期から支え、見守る～	
事業期間		令和 4 年度 ～ 令和 6 年度	
区ビジョン		楽しく元気なまちなかと やさしさのある まち	
事業目的		妊娠期からの母子を支援する体制をつくり、各種子育て支援事業を実施することで、親も親として育つことを支え、子育ての不安感や負担感を軽減し、地域で安心して子育てできるようサポートする。	
事業概要		①子育てサロン「小さな森の広場」（出張型親子の居場所、区内5か所） （小児科医、助産師、栄養士などの専門家の子育て相談会含む） ②産前産後リフレッシュ事業 ・パパママ銭湯 ・デイケアルーム ③子育てサポーター訪問事業 妊娠期と出産後4か月に研修を受けた子育て支援サポーター「CO_COアキハ」のメンバーが家庭訪問し、地域の子育てに関する情報や絵本を渡す。 （必要に応じて保健師や関係機関につなぐ役割もある） ④1歳のお誕生相談会	
最終 成果指標 目標		①子育てサロン 区内5地区開催 ②産前産後のリフレッシュ事業の開催 ③妊娠期と産後4か月時の子育てサポーターの訪問	
R4 年度 ＜1年目＞ 成果指標 目標		①子育てサロン 区内5地区開催回数 ②産前産後のリフレッシュ事業の開催回数 ③妊娠期と産後4か月時の子育てサポーターの訪問件数	
事業費		予算額 4,640 千円	決算額 千円
R5 年度 ＜2年目＞ 成果指標 目標		①子育てサロン 区内5地区開催回数 ②産前産後のリフレッシュ事業の開催回数 ③妊娠期と産後4か月時の子育てサポーターの訪問件数	
事業費		予算額 4,890 千円	決算額 千円
R6 年度 ＜3年目＞ 成果指標 目標		①子育てサロン 区内5地区開催回数 ②産前産後のリフレッシュ事業の開催回数 ③妊娠期と産後4か月時の子育てサポーターの訪問件数	
事業費		予算額 4,890 千円	決算額 千円
事業費合計		予算合計 14,420 千円	決算合計 0 千円

前身事業の実績は次ページのとおり

参考	事業名	[継続] アキハで子育てサポート事業	
事業期間		令和 1 年度	～ 令和 3 年度
R1 年度 <1年目> 実施状況		①子育てサロン 区内6カ所で子育てサロンを開設 77回開催 利用者607人 ②NPプログラム（ノーバディズパーフェクトプログラム 6回1クール） 3クール開催 参加者 延べ164人 ③中学生の乳幼児ふれあい体験 金津中学校の総合学習で実施 4回実施 中学生68人 参加親子25人 ④子育てサロン（小児科医、助産師、健康運動指導士などの専門家への子育て相談会） 8回開催 参加者 延べ148組 ⑤ベビママセミナー（生後2か月から5か月の第1子とその保護者を対象） 7クール開催 参加親子77組 ⑥遊ぶ・学ぶパパと一緒に 6回開催 参加者 延べ48組 ⑦再就職支援セミナー 中止 ⑧1歳のお誕生相談会 1歳誕生歯科健診時に子育て相談を実施（毎月実施）参加者 113人	
事業費	予算額	4,300 千円	決算額 4,111 千円
R2 年度 <2年目> 実施状況		①子育てサロン 区内6カ所で年間68回開催 68回 利用人数234人 ②NPプログラム 2クール実施 参加人数 延べ69人 ③中学生の乳幼児ふれあい体験 中止 ④パパママプチ講座 11回開催 参加親子 83組 ⑤ベビママセミナー 11クール実施 参加親子 35組 ⑥再就職セミナー 中止 ⑦BPプログラム 2クール 参加親子 20組 ⑧子育てサポーター養成講座 5回開催 受講者 13名 ⑨1歳のお誕生相談会 年12回開催	
事業費	予算額	4,550 千円	決算額 4,111 千円
R3 年度 <3年目> 9月末 実施状況		①子育てサロン 19回 ②NPプログラム 1クール開催 ④パパママプチ講座 3回 ⑤ベビママセミナー 8回	
事業費	予算額	4,550 千円	決算額 4,550 千円
事業費合計	予算合計	13,400 千円	決算合計 12,772 千円

5	事業名	[リニューアル] アキハで生涯げんき！～地域ぐるみでフレイル予防～	
事業期間	令和 4 年度 ～ 令和 6 年度		
区ビジョン	楽しく元気なまちなかと やさしさのある まち		
事業目的	<p>新型コロナウイルス感染対策による身体活動量の低下から、高齢者のフレイル（適切な対応をすれば健康な状態に戻れる虚弱な状態）だけでなく、子どものロコモ（運動能力の低下）が懸念される。健康的な生活習慣を身につけ日常生活の中での運動習慣の定着を目的に、身近な地域でフレイル予防やロコモ予防の実践方法の普及啓発を行い、住民が支え合いながら健康づくり活動を継続できるよう支援する。</p>		
事業概要	<p>(1) フレイル予防教室の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア推進課事業のフレイルチェック実施後に、口腔ケア、低栄養をテーマにした2回コースの教室を3か所で実施する。 令和2年度の実施地区も含め、地域で予防の取り組みが継続できるよう支援する。 <p>(2) 各地域でのフレイル予防の普及啓発、支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域主催のイベント等で、フレイル予防の普及啓発活動を行う。 ・現在サロン等で実施しているロコモ予防運動が継続してできるよう支援 <p>(3) 幅広い世代を対象にラジオ体操や運動を普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミ協と連携して放課後児童クラブ等に定期的に出向いてラジオ体操や運動を実施し、地域で継続できるよう支援する。 <p>(4) PPKサポーター等住民サポーターのフォロー研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PPKサポーター、フレイルサポーター、運推の資質向上を図るため、研修会を実施 		
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・フレイル予防事業の参加者数 1,000人 ・高齢者のフレイル予防（ロコモ予防運動、ラジオ体操などの介護予防活動）の取組団体数 新規3団体 ・子どものロコモ予防（放課後児童クラブ等での運動）の取組団体数 新規6団体 		
R4年度 <1年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・フレイル予防事業の参加者数 1,000人 ・高齢者のフレイル予防（ロコモ予防運動、ラジオ体操などの介護予防活動）の取組団体数 新規1団体 ・子どものロコモ予防（放課後児童クラブ等での運動）の取組団体数 新規2団体 		
事業費	予算額	406千円	決算額 千円
R5年度 <2年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・フレイル予防事業の参加者数 1,000人 ・高齢者のフレイル予防（ロコモ予防運動、ラジオ体操などの介護予防活動）の取組団体数 新規1団体 ・子どものロコモ予防（放課後児童クラブ等での運動）の取組団体数 新規2団体 		
事業費	予算額	406千円	決算額 千円
R6年度 <3年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・フレイル予防事業の参加者数 1,000人 ・高齢者のフレイル予防（ロコモ予防運動、ラジオ体操などの介護予防活動）の取組団体数 新規1団体 ・子どものロコモ予防（放課後児童クラブ等での運動）の取組団体数 新規2団体 		
事業費	予算額	406	決算額 千円
事業費合計	予算合計	1218千円	決算合計 0千円

前身事業の実績は次ページのとおり

参考	事業名	[継続] 地域ぐるみでフレイル予防	
事業期間		令和 1 年度 ~	令和 3 年度
R1 年度 〈1年目〉 実施状況		(1) フレイル予防教室(3回コース)の実施 金津コミ協 延51人参加, 新津中央コミ協 延71人参加 (2) 各地域でのフレイル予防の普及啓発、支援 ・保健師、理学療法士等により普及活動の実施62回、1538人 ・フレイル予防事業全体への参加者数 1660人参加 ・フレイル予防の取組団体数 54団体(うち新規5団体) (3) ラジオ体操普及のためのスタート支援 ・西古津自治会 7/15 36人参加 ・中央コミ協主催ラジオ体操会 12/13 30人参加, 月~金 毎回15~20人参加 (4) ロコモ予防運動普及サポーターのフォロー研修 ・47人参加 ・PPK48の活動拡大のため、PPK体操第2を制作	
事業費	予算額	1,084 千円	決算額 789 千円
R2 年度 〈2年目〉 実施状況		(1) フレイル予防教室の実施 ・第五中学校区 2回コース 延41人参加、フレイルチェック実施4回 延76人参加 ・小合コミ協 3回コース 延99人参加 (2) 各地域でのフレイル予防の普及啓発、支援 ・保健師、理学療法士などにより普及活動の実施50回、725人 (3) ラジオ体操普及のためのスタート支援 ・コロナ禍で新規スタートの団体はなかったが、実施会場の情報を区だよりで周知し参加者数が増加。 ・ラジオ体操100日達成者への景品進呈数 60個(R1:50個) ・運動の取組団体 56団体(うち新規3団体) (4) ロコモ予防運動普及サポーターのフォロー研修 34人参加	
事業費	予算額	970 千円	決算額 397 千円
R3 年度 〈3年目〉 9月末 実施状況		(1) フレイル予防教室の実施 ・第一・二中学校区 2回コース 延36人参加 ・第五中学校区 2回コースのうち1回終了 16人参加 (2) 各地域でのフレイル予防の普及啓発、支援 ・保健師、理学療法士などにより普及活動の実施25回、323人 (3) ラジオ体操普及のためのスタート支援 ・コロナ禍で新規スタートの団体はなかったが、運動の取組団体は57団体に増えた。 (4) ロコモ予防運動普及サポーターのフォロー研修 未定	
	予算額	900 千円	決算額 400 千円
事業費合計	予算合計	2,954 千円	決算合計 1,586 千円

6	事業名	[新規] 持続可能なげんきな体! ~12歳からのSDGs~	
事業期間	令和 4 年度 ~ 令和 6 年度		
区ビジョン	楽しく元気なまちなかと やさしさのある まち		
事業目的	<p>子どものうちから自分の健康に関心を持ち、自分の生活習慣を見直し、健康的な生活習慣を身につけることを目的とする。</p> <p>子どもの生活習慣を見直すことで、保護者や祖父母の生活習慣の改善につなげ、世帯での健康度をあげ、延いては地域全体の健康増進に寄与する。</p>		
事業概要	<p>●事業概要</p> <p>(1)小学校6年生を対象に、小児生活習慣病健診を実施し、結果に応じ、個別相談会を実施。</p> <p>(2)小学校6年生とその保護者対象に、生活習慣に関する講演会を開催(運動・栄養 各1回)</p> <p>●背景</p> <p>秋葉区は市内で最も血糖の有所見者の割合が高い。また、夕食後の間食習慣の割合が高い、運動習慣のない人の割合が多いなど、生活習慣の見直しが必要な人が多い。親世代、祖父母世代の望ましくない生活習慣の世代間連鎖を断ち切り、子どものころから健康的な生活習慣を身につけていくことが必要である。</p>		
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・受診率25%を達成する (参考:教育委員会の実施する生活習慣病健診の受診率は12%程度) 		
R4 年度 <1年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・受診率15%を達成 ・講演会の参加者 60組 (区内小学校6年生の約1割) 		
事業費	予算額	960 千円	決算額 千円
R5 年度 <2年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・受診率20%を達成 ・講演会の参加者 60組 (区内小学校6年生の約1割) 		
事業費	予算額	1,160 千円	決算額 千円
R6 年度 <3年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・受診率25%を達成 ・講演会の参加者 60組 (区内小学校6年生の約1割) 		
事業費	予算額	1,360 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	3,480 千円	決算合計 0 千円

7	事業名	[継続] 文化遺産情報発信事業	
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 4 年度		
区ビジョン	歴史と個性を活かす まち		
事業目的	秋葉区の歴史や文化遺産に対する市民の理解を深めるため、区内の文化遺産の情報を区内外へ発信する。また、秋葉区のさらなる活性化にもつながるよう、それらの魅力を活用する。		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ① 既存「秋葉区文化財マップ」を基に、より入門的な内容のリーフレットとなるよう市民参加のワークショップを開催し、その成果を踏まえて新規リーフレットを作成・配布 ② 既存「秋葉区文化財マップ」の改訂・増刷・配布 ③ 史跡「新津油田金津鋳場跡」案内リーフレットの新規作成・配布 ④ 石油の里公園の案内板に史跡表記を追加 ⑤ 秋葉区ホームページにおける関連情報の更新 ⑥ ①・③を活用した見学イベントの開催 		
最終 成果指標 目標	見学イベント参加者数 100人以上		
R2 年度 <1年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡「新津油田金津鋳場跡」案内リーフレットの新規作成・配布 ・既存「秋葉区文化財マップ」の改訂・増刷・配布 ・石油の里公園の案内板に史跡表記を追加 ・秋葉区ホームページにおける関連情報の更新 		
事業費	予算額	520 千円	決算額 224 千円
R3 年度 <2年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・効果的かつ魅力的な文化遺産の情報発信について考える市民参加のワークショップを開催 ・既存マップ等の増刷・配布 ・アキハスMFacebookにおける関連情報の発信 ・秋葉区ホームページにおける関連情報の更新 		
事業費	予算額	1,000 千円	決算額 1,000 千円
R4 年度 <3年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・R3年度で実施した文化遺産情報発信ワークショップで得られたアイデア（情報発信方法）を実現するために必要な支援をする。 ・既存マップ等の増刷・配布 ・アキハスMFacebookにおける関連情報の発信 ・秋葉区ホームページにおける関連情報の更新 		
事業費	予算額	1,400 千円	決算額 1,400 千円
事業費合計	予算合計	2,920 千円	決算合計 2,624 千円

8	事業名	[継続] アキハの宝こども探検ツアー	
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 4 年度		
区ビジョン	歴史と個性を活かす まち		
事業目的	秋葉区独自の宝（個性）を地域や団体と連携し、子どもたちの発見、体験の場として活用することにより、子どもたちのふるさとへの愛着と誇りを醸成する。		
事業概要	◆対象 小学生を対象 ◆内容 「チャレンジ！あきは体験隊」 ※地域と連携して歴史や文化を体験 各地区の施設見学、まち歩き体験など 「あきはっ子里山体験隊」 ※里山を舞台に自然・歴史・文化を体験 自然観察、古代生活体験、産業遺産の見学など		
最終 成果指標	◆達成指標 2 講座以上を実施 ◆目標 地域コミ協等との協働による、子どもたちの地域の歴史や文化等を学ぶ学習機会の充実		
R2 年度 〈1 年目〉 成果指標	◆達成指標 2 講座以上を実施 ◆目標 地域コミ協等との協働による、子どもたちの地域の歴史や文化等を学ぶ学習機会の充実		
事業費	予算額	350 千円	決算額 78 千円
R3 年度 〈2 年目〉 成果指標	◆達成指標 2 講座以上を実施 ◆目標 地域コミ協等との協働による、子どもたちの地域の歴史や文化等を学ぶ学習機会の充実		
事業費	予算額	350 千円	決算額 102 千円
R4 年度 〈3 年目〉 成果指標	◆達成指標 2 講座以上を実施 ◆目標 地域コミ協等との協働による、子どもたちの地域の歴史や文化等を学ぶ学習機会の充実		
事業費	予算額	195 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	895 千円	決算合計 180 千円

9	事業名	[リニューアル] アキハスムプロジェクトvol.3	
事業期間	令和 4 年度 ~ 令和 6 年度		
区ビジョン	歴史と個性を活かす まち		
事業目的	地域主体によるまちづくりを推進するため、秋葉区の特長・魅力をブランド化し発信することによるシビックプライドの醸成、市民活動に取り組む新たな人財の発掘・育成・活用、移住・定住のための仕組みづくりに取り組む。		
事業概要	<p>県外の移住希望者へ向けた移住・定住に関する継続的な情報提供と区民の地域への愛着形成を促進する。市外・県外在住者へ向けた定期的なオンライン移住相談会の開催と継続的な秋葉区の情報発信を行う。同時に、アキハスムプレーヤーなどの認証制度や活動団体を支援するためのスキームの構築を行い、区民が主体となり秋葉区へ人を呼び込む取り組みの実施や様々な広報媒体を活用した情報発信を自ら行うことで、地域に対する愛着形成と人財育成を図る。</p> <p>また、地域が教育に積極的にかかわることで地域課題の解決の学習を通じて、児童・生徒に地域アイデンティティの醸成を図る。</p> <p>【主な事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○定期的なオンライン移住相談会 ○動画特集サイトの構築と発信 ○フォトまたは動画コンテストの実施 ○Akiha女子など自主的に活動する団体の支援と新たな人財の発掘 ○移住モデル地区（金津里山地区）支援 ○コミュニティ・スクール基盤整備 		
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ○定期的なオンライン移住相談会の実施 ○フォトまたは動画コンテストの実施 ○自主的に活動する団体を支援できるプラットフォームの構築 ○コミュニティ・スクールの活性化と地域の教育力向上 		
備考	コミュニティスクール基盤整備については、自治協議会委員（金子委員、渡辺委員）提案によるもの		
R4 年度 <1年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ○定期的なオンライン移住相談会の実施 ○フォトまたは動画コンテストの実施 ○自主的な活動を行う団体の支援としくみづくりの検討 ○移住モデル地区の支援 ○コミュニティ・スクール基盤整備のため講演会とワークショップの実施 		
事業費	予算額	2,910 千円	決算額 千円
R5 年度 <2年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ○定期的なオンライン移住相談会の実施 ○フォトまたは動画コンテストの実施 ○自主的な活動を行う団体の支援とプラットフォームの構築と運用 ○移住モデル地区の支援 ○コミュニティ・スクール基盤整備のため講演会とワークショップの実施 		
事業費	予算額	2,910 千円	決算額 千円
R6 年度 <3年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ○定期的なオンライン移住相談会の実施 ○フォトまたは動画コンテストの実施 ○自主的な活動を行う団体の支援とプラットフォームの運用 ○コミュニティ・スクール基盤整備のため講演会とワークショップの実施 		
事業費	予算額	2,910 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	8,730 千円	決算合計 0 千円

前身事業の実績は次ページのとおり

参考	事業名	[継続] アキハスムプロジェクトVol. 2	
事業期間		令和 1 年度 ~	令和 3 年度
R1 年度 <1年目> 実施状況		<p>○SNSフォトコンテストチラシ作成・募集開始</p> <p>○大型バナー掲出</p> <p>【新津駅東西自由通路】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AKIHAsumuプロジェクト6種類 ・新津美術館：年間予定表 ・吉田千秋2種類 ・にいつハロウィン仮装まつり ・にいつナイトステーション ・秋葉区文化会館：会館案内 <p>【秋葉区文化会館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AKIHAsumuプロジェクト6種類 <p>○人財育成に係る企画・コーディネート，チーム運営商店街と連携し，Akiha女子の生活モデルとして「まち暮らしマップ」を作成した</p> <p>○商店街フラッグ「AKIHAsumuプロジェクト」を掲出</p> <p>○秋葉区移住体験ツアーチラシ作成・募集実施</p>	
事業費	予算額	2,707 千円	決算額 2,675 千円
R2 年度 <2年目> 実施状況		<p>○大型バナー掲出</p> <p>○商店街フラッグ「AKIHAsumuプロジェクト」を掲出</p> <p>○特設WEBサイトやSNSによる情報発信</p> <p>○当初，移住者体験ツアーの実施を予定していたが，新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮して中止とした</p>	
事業費	予算額	2,700 千円	決算額 1,560 千円
R3 年度 <3年目> 9月末 実施状況		<p>○大型バナー掲出</p> <p>○商店街フラッグ「AKIHAsumuプロジェクト」を掲出</p> <p>○当初，移住者体験ツアーの実施を予定していたが，新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮して中止としたが，オンラインによる相談会の開催や動画コンテンツの充実を図っていく。</p>	
事業費	予算額	2,700 千円	決算額 2,700 千円
事業費合計	予算合計	8,107 千円	決算合計 6,935 千円

10	事業名	[継続] 秋葉「鉄道物語」	
事業期間	令和 3 年度 ~ 令和 5 年度		
区ビジョン	歴史と個性を活かす まち		
事業目的	<p>これまでに培った新津の鉄道に関する施設・歴史・人材などの地域資源を、商店街・地域住民・子ども達とともに活用し、「鉄道の街」への愛着と誇りを育むとともに、「鉄道」を基軸に街づくりに取り組む地域との連携を図り、さらなるまちなか活性化と交流人口の増加を図る。その交流の結節点でもある秋葉区の玄関口、JR新津駅を訪れた方々に秋葉区の情報を届けながら再訪の縁を探る。区内の情報発信・観光案内に携わる企業体の現出を図る。</p>		
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> 「にいつ鉄道商店街」（商店街への誘客、交流人口拡大） JR東日本（株）との共催事業（SL出発式など） 阿賀・会津等との観光連携（東北DC対応など） あ！キハ観光案内所運営業務 		
最終 成果指標 目標	鉄道イベント来街者 3,000人 （鉄道商店街 300人、資料館共催1,000人、JR共催1,700人） 観光案内所来所者数 8,000人		
R3 年度 <1年目> 成果指標 目標	《目標》鉄道イベント来街者 3,000人 （鉄道商店街300人、資料館共催1,000人、JR共催1,700人） 観光案内所来所者数 8,000人		
R3 年度 <1年目> 実施予定内容	<ol style="list-style-type: none"> 「にいつ鉄道商店街」事業 <ul style="list-style-type: none"> 「SLばんえつ物語」号の展望車イベントを鉄道商店街実行委員会が実施 「鉄道資料館周年祭」に商店街が出店 東日本旅客鉄道株式会社との共催事業 <ul style="list-style-type: none"> 「SLばんえつ物語」号のホームで新津商店連が鉄道グッズを販売 「SLほかJRの企画する楽しい列車」を新津駅でお出迎え、お見送り JR新潟支社が展開する「にいつ鉄道ぶらぶら街あるき事業」に鉄道商店街とともに共催 阿賀・会津等との観光連携 <ul style="list-style-type: none"> 「銘酒と名湯ごっつおまつり（阿賀野川ライン協：広域連携）」を各市町と連携して実施 あ！キハ観光案内所運営業務 案内所開設にかかる運営経費（賃借料等） 		
	3,370 千円	決算額	3,370 千円
R4 年度 <2年目> 成果指標 目標	《目標》観光案内所来所者数 8,000人		
	予算額	3,484 千円	決算額 千円
R5 年度 <3年目> 成果指標 目標	《目標》観光案内所来所者数 8,000人		
事業費	予算額	3,484 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	10,338 千円	決算合計 3,370 千円

11	事業名	[新規] わくわく石油楽習事業	
事業期間	令和 4 年度 ~ 令和 6 年度		
区ビジョン	歴史と個性を活かす まち		
事業目的	石油の理解		
事業概要	石油の世界館友の会、石油の世界館指定管理者と連携し、小学生向けの講座を開催。あわせて一般向けについても、イベント等に合わせて開催。 (小学校とは未調整)		
最終 成果指標 目標	小学生、一般向け合計600人の参加 (3年で12校)		
R4 年度 <1年目> 成果指標 目標	150人の参加 (ちなみに第1小学校6学年約70人・金津小約40人)		
事業費	予算額	924 千円	決算額 千円
R5 年度 <2年目> 成果指標 目標	200人の参加		
事業費	予算額	1,200 千円	決算額 千円
R6 年度 <3年目> 成果指標 目標	250人の参加		
事業費	予算額	1,300 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	3,424 千円	決算合計 0 千円

12	事業名	[新規] 花まる鉢花支援事業	
事業期間	令和 4 年度 ~ 令和 6 年度		
区ビジョン	花のまち・食のまち・育てるまち		
事業目的	新潟市産鉢花の安定流通に向けた流通社会実験 市内での鉢花宣伝PR 県外花きバイヤーを対象とした鉢花商談会の開催		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 新潟市産鉢花の安定流通に向けた流通社会実験 新日本海フェリーあざれあ号での秋葉区産アザレア展示PR 卒園・入園式で秋葉区産の鉢花の展示PR 新潟県花木振興協議会と新潟県花き出荷組合と連携した県外バイヤー鉢花商談会の開催 		
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> 遠方市場流通量の前年対比と全体流通量の前年対比が比較において遠方の方がプラスになること 鉢花商談会開催市場における出荷数量対前年比±ゼロもしくはプラス。出荷金額対前年比5%向上。 		
R4 年度 〈1年目〉 成果指標 目標	予算組替「鉢花流通安定化社会実験（3年目）」 <ul style="list-style-type: none"> 遠方市場流通量の前年対比と全体流通量の前年対比が比較において遠方の方がプラスになること 鉢花商談会 開催市場における出荷数量対前年比±ゼロもしくはプラス。出荷金額対前年比5%向上。 		
事業費	予算額	3,890 千円	決算額 千円
R5 年度 〈2年目〉 成果指標 目標	社会実験は予算組替 <ul style="list-style-type: none"> 産地の流通販売体質強化への取り組みを実施 鉢花商談会 開催市場における出荷数量対前年比±ゼロもしくはプラス。出荷金額対前年比5%向上。 		
事業費	予算額	3,890 千円	決算額 千円
R6 年度 〈3年目〉 成果指標 目標	社会実験は予算組替 <ul style="list-style-type: none"> 産地の流通販売体質強化への取り組みを実施 鉢花商談会 開催市場における出荷数量対前年比±ゼロもしくはプラス。出荷金額対前年比5%向上。 		
事業費	予算額	3,890 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	11,670 千円	決算合計 0 千円

13	事業名	[新規] アキハウ ^{まい} ん米推進事業	
事業期間	令和 4 年度 ~ 令和 5 年度		
区ビジョン	花のまち・食のまち・育てるまち		
事業目的	全国的に主食用米の需要減少が顕著になっている現在、水田単作地帯の当区において、秋葉区の特色を生かした米の需要喚起について取組を行う。		
事業概要	<p>食生活についての意識が定着し始める年代を持つ家族を対象に、秋葉区で行われている米作りから、米への疑問、簡単レシピの紹介、米の消費について周知を行い、消費拡大の基盤を形成する。</p> <p>(仮称) ご飯がすすむおかずレシピブックの作成</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 秋葉区内の米づくり (JA新津さつきの米作り) 2. 米のQ A (米の栄養価、健康性) 3. 簡単レシピ集 (秋葉区版ごはんが進む料理、炊き込みご飯) 4. コメの消費 (米の品種による味の比較、米の豆知識) 		
最終 成果指標 目標	周知冊子を区内市立幼稚園、小学校、中学校に配布し、配布前後で100件ほどを対象にアンケートを行い「米についての関心及び意識」の理解が進んだ回答が8割以上となることを目標とする。		
R4 年度 <1年目> 成果指標 目標	周知冊子 (レシピブックを主とした冊子の作成) を8,000部作成する。		
事業費	予算額	646 千円	決算額 千円
R5 年度 <2年目> 成果指標 目標	周知冊子を区内市立幼稚園、小学校、中学校に配布し、配布前後で100件ほどを対象にアンケートを行い「米についての関心及び意識」の理解が進んだ回答が8割以上であることを確認する。		
事業費	予算額	100 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	746 千円	決算合計 0 千円

14	事業名	[継続] アキハもち麦推進事業	
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 4 年度		
区ビジョン	生み出し活かす まち		
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業：地域の営農特性を踏まえた土地利用型作物の産地化 ・ 健康：食生活の改善による健診データ向上 (特定健診等 血糖値所見率H27年度49.6%→H29年度30.1%) ・ 福祉：作物の栽培及びその加工を含めた就労の維持 		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ もち麦の販売量・消費量の増大 ・ 安定したもち麦栽培に取り組めるよう、区内産もち麦の取り扱い店舗数の拡大や、加工品等の商品開発に対して支援を行う。 ・ 市が進める農業の12次産業化(農福連携)の実践モデルとして取組を支援し、その取り組み内容を区内外にPRする。 		
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消費動向に合わせた栽培 (もち麦含め10ha) ・ 区内産もち麦の取扱店舗数：20店舗 		
R2 年度 〈1年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ もち麦の面積：10ha ・ 区内産もち麦の取扱店舗数：15店舗 		
事業費	予算額	1,000 千円	決算額 988 千円
R3 年度 〈2年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消費動向に合わせた栽培 (もち麦含め10ha) ・ 区内産もち麦の取扱店舗数：18店舗 		
事業費	予算額	1,350 千円	決算額 1,280 千円
R4 年度 〈3年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消費動向に合わせた栽培 (もち麦含め10ha) ・ 区内産もち麦の取扱店舗数：20店舗 		
事業費	予算額	1,323 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	3,673 千円	決算合計 2,268 千円